



プレスリリース

国際協力機構（JICA）農業セクター・中小零細事業者支援事業：

有償資金協力に係る契約署名式の実施

エレバン：令和7年1月30日

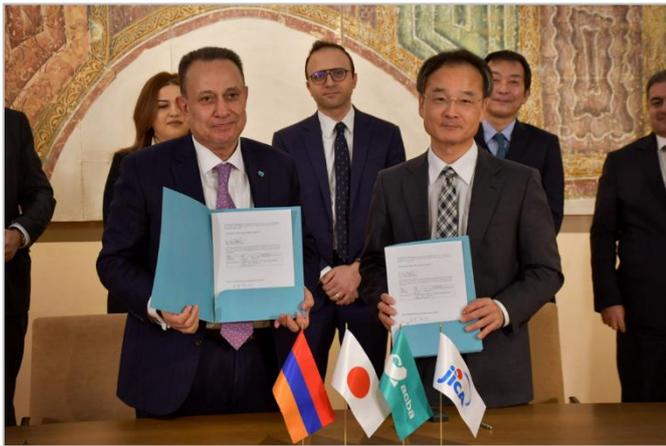
令和7年1月30日、アルメニア共和国「農業セクター・中小零細事業者支援事業」に係る有償資金協力の契約署名式が、エレバン市の国立アルメニア美術館で開催されました。本式典では、安井毅裕 JICA 民間連携事業部長とハコブ・アンドレアシャン ACBA 銀行 CEO との間で融資契約の署名が行われ、青木豊駐 アルメニア日本国大使、アルメン・ヌルベキヤン中央銀行副総裁、リリヤ・シラカニャン経済省次官及び本事業関係者が出席しました。

本事業は、ACBA 銀行に対する 5,000 万米ドル（約 74 億円）の長期融資を通じて、農業セクターを主とする中小零細事業者の金融アクセスの改善を図り、アルメニアの農業生産拡大、農民所得の向上、及び中小零細事業者の振興を通じた持続的な経済成長に寄与するものです。

具体的には、ナゴルノ・カラバフからの避難民を受け入れている地方部の農家及び中小零細事業者を支援することで、都市部との地域間格差是正及び貧困解消にも寄与することが期待されます。また、アルメニアの農業セクターにおいて、その大部分を占める零細企業向け政府補助金を補完する形で、同国農業金融最大手である ACBA 銀行を通じた支援を実施します。

ハコブ・アンドレアシャン ACBA 銀行 CEO は、「JICA による長融資支援を心より歓迎いたします。当行はこの支援により、農業分野における中小零細事業者向けの融資を一層拡大し、アルメニアの持続的な経済発展に更なる貢献を果たしてまいります。今回の協力を契機に、日本とアルメニアの金融分野における協力関係が更に深まることを期待しております」と謝辞を述べました。

なお、本事業は JICA が 2023 年 5 月に設置した「金融包摂促進ファシリティ（FAFI）」及び「食料安全保障対応ファシリティ（SAFE）」の一環として実施されるものです。



融資契約締結の様子



懇談の様子（写真左から安井毅裕 JICA 民間連携事業部長、ハコブ・アンドレアシャン ACBA 銀行 CEO、アルメン・ヌルベキヤン中央銀行副総裁）



謝辞を述べる

ハコブ・アンドレアシャン ACBA 銀行 CEO



祝辞を述べる

安井毅裕 JICA 民間連携事業部長



祝辞を述べる

アルメン・ヌルベキヤン中央銀行副総裁



祝辞を述べる

リリヤ・シラカニャン経済省次官